

天白区障害者自立支援協議会

入場無料
申込不要 先着順

福祉と映画の集い

上映作品

吹き替え・字幕・シーンボイスガイド付き

『最強のふたり』

UNTOUCHABLE

出演：フランソワ・クリュゼ×オマール・シー

講演

『障がいとともに生きる』

講師

脳卒中障害当事者

松野 光男 氏 (ドリーム喫茶店スタッフ)

田村 百代 氏 (ドリームショップ販売スタッフ)

NPO法人ドリーム事務局

阿字地 悠基 氏



仕事や遊びを満喫していた人が、ある日突然病気や事故で倒れ、言語や手足に障がいを残してしまうことがあります。「障がい」は他人事と思いがちですが、突然何が起きるかわかりません。講演と映画を通じて、人生には予測不可能な困難や心躍ることがたくさんあると感じてみましょう。

日時

平成**25**年**11**月**9**日(土)

13時30分～16時00分〔開場**13時00分**〕

場所

天白区役所 講堂〔市バス:島田、坂海戸 徒歩5分〕

〔公共交通機関でお越しください。〕

【主催】天白区障害者自立支援協議会、天白区役所
【協力】天白区社会福祉協議会、ボイスケイン天白

映画案内

UNTOUCHABLE

最強のふたり

事故で全身麻痺となり車いす生活を送る富豪フィリップは、介護士面接にやってきて、開口一番「不採用のサインをくれ」と切りだした場違いな黒人青年ドリスに興味を持った。

そこから始まった異文化2人のセット生活。クラシックとソウル、高級スーツとスウェット、文学的な会話と下ネタ——。全てにわたり二人の世界は衝突し続けるが、やがてお互いを受け入れ、とんでもなくユーモアに富んだ最強の友情が生まれ始める。その友情は周りの人々、さらには彼ら自身の運命をも変えていく。ところが——。

人生はこんなにも予測不可能で、こんなにも垣根がなく、こんなにも心が踊り、こんなにも笑えて、涙が溢れる!

NPO法人ドリームの紹介

NPO法人ドリームは、脳卒中障害者の生きがいづくりを目指して活動している団体です。

障害者と家族、ボランティアが協力して、障害者がマスター・ママをつとめる「喫茶ドリーム(鶴舞、伏見)」を運営しています。旅行や文化教室などの事業を企画し、障害の有無にかかわらず交流できる場所づくりを目指しています。

「喫茶ドリーム」は、脳卒中について“なんでも相談窓口”を開いています。気軽にお声かけください。もちろんだれでも入れる喫茶店です。ぜひ一度コーヒーを飲みに来てください。

天白区障害者 自立支援協議会とは...

障がいのある方の生活を地域全体で支えるために、それぞれの関係者が協働するしくみです。人と人、組織と組織を繋ぎ、それぞれの得意分野から知恵を出し合いながら、障がいのある方の生活を継続して支えていきます。この協議会は区役所、保健所、社会福祉協議会、障害者地域生活支援センター、障害者相談員、特別支援学校、関係施設、福祉サービス事業所、福祉団体など約70機関(一部個人)で構成されています。



問合せ先

天白区役所 福祉課福祉係

天白区障害者地域生活支援センター平針

Tel 807-3883 Fax 802-9726

Tel 804-8587 Fax 804-8585